

# 使う人や環境を考えた iiyamaの充実機能

## お好みの高さ・角度に 多機能スタンド



90°回転のほか、高さ調節最大130mm、チルト調節最大24~27°、スウィーベル90°可能な昇降スタンドをご用意。適度な高さ・角度に調節することで、疲労の度合いや作業効率が大きく変わってきます。使用シーンに合わせて縦横を動かせるピボット機能(画面回転)は、縦に長い文章や媒体チェック業務、サイネージ系として広く活用が可能です。画面の向きを動かせるスウィーベル機能は、会議室のプレゼンテーションやミーティング、受付用端末として最適です。



## ちらつきを抑える フリッカー フリーLED



液晶ディスプレイを長時間使い続けることによる頭痛、眼精疲労等が指摘されていますが、その中でも液晶ディスプレイの光源であるバックライトのフリッカー(ちらつき)が要因の一つとも言われています。バックライトの主流はLED明滅を高速に繰り返すPWM調光方式が一般的で、この高速に繰り返す明滅が画面のちらつきとなって目が疲れやすくなります。iiyama液晶はフリッカーフリーLEDを搭載することにより、画面のちらつきを抑え、目の負担を軽減させております。



## 疲労や体調不良の 原因を低減 ブルーライト リデューサー



ブルーライトとは目に見える可視光線の中で380~500nmの波長の光であり、眼の奥の網膜まで到達する最も強いエネルギーをもつ強い光のことです。長い時間継続的にブルーライトにさらされると体内時計が狂ったり、眼精疲労やドライアイなどの症状を引き起こすおそれがあると言われています。iiyamaのブルーライト低減機能は、メガネやフィルターを使うことなく、ディスプレイ自体のブルーライトを低減させることが可能になります。



## 消費電力を削減 ECOモード



CO<sub>2</sub>排出量や消費電力の削減は世界的な問題になっています。そのため、iiyama製品は3パターンから選べるECOモード機能を搭載しています。



# 安心の3年保証 全てのモデルが対象

LEDパネルおよびバックライト含め、安心してご利用いただくために iiyamaディスプレイは**3年保証**を実施しております。



製品に関する質問や、万が一の故障に対する修理・サポートに関するお問い合わせ、リサイクルに関するお問い合わせ  
TEL:03-3570-6374 FAX:03-3570-6375  
リサイクルに関するお問い合わせ TEL:03-3570-6374 FAX:048-739-1315



ずっと使い続けて欲しいiiyamaディスプレイ サービス&サポート体制の充実、環境活動にも配慮しております。一人ひとりのお客様にご満足いただける製品を目指し、充実したサービスとサポートをご用意しております。



**安心と信頼の3年保証**  
iiyama製品を安心してご利用いただくために、お客様が製品をご購入された時点から3年保証いたします。  
**3年保証**  
iiyama製品を安心してご利用いただくために、充実したサービスとサポートをご用意しております。  
TEL:03-3570-6374 FAX:03-3570-6375  
24時間 365日の電話サポート

**正しく安全にお使いいただくために**  
ご使用の際、このようなお知らせがありますか？

お取り扱い販売店:  
**株式会社マウスコンピューター**  
TEL:03-6833-1010



# iiyama ディスプレイカタログ

2018年 8月版



**ProLite**

www.iiyama.co.jp iiyama

# iiyama製品 導入事例

事例① 株式会社 日本経済広告社様 http://www.iiyama.co.jp/case\_study/09\_adex/index.html



**導入の経緯**  
国内大手広告代理店の1社であるADEX様。「液晶は消耗、故障するまで使用し続けてきました。失敗談として某海外メーカー製の液晶を導入したとき、ディスプレイの色味が印刷したチラシと違い、十数台一括導入し初期不良が20%発生するなど、現場に迷惑をかけてしまったこともあり。数年前に、iiyama液晶を50台以上導入した際、目立った問題、不具合などが生じていないこと、映り込みの少ないノングレア液晶がラインアップにあることを確認し、今回(16年9月)ProLite XU2390HSを50台採用することを決めました」

**iiyama 23型ノングレア液晶を導入した主効果と副次効果**  
「ProLite XU2390HSを50台導入した結果「画面の色味が鮮明になり、細部の確認精度が向上し、作成したチラシデータやWEBページをわざわざ印刷確認する回数が減り、画面上で完結できることが多くなりました」「印刷出力したカラーと画面上の色味が異なることがない」「画面を大きくした(17型から23型)ことにより複数のウインドを立ち上げでの作業、資料作成、数字の確認がしやすく、作業効率があ

がりました」という効果があらわれました。くわえて副次効果として、今まで長時間液晶を見つめた後に、まぶたの痒痒さ、眼精疲労を感じていましたが、ブルーライト低減機能が効いているのか、IPSパネルによる視認性の向上が効いているのか、XU2390HSに変わってからの症状が緩和されたような気がします」

▼株式会社 日本経済広告社 様 HP http://www.adex.co.jp/

2011年導入 X2377HD08 導入機種:ProLite XU2390HS-2

事例② 川崎市岡本太郎美術館様 http://www.iiyama.co.jp/case\_study/08\_taromuseum/index.html



**導入のきっかけと設置環境**  
「自然と融合した美術館」のコンセプトに基づき、市民の憩いの場となる設計が施された川崎市岡本太郎美術館。2016年7月より情報ブースシステム、コンテンツを一新することになり、コンテンツの検索端末機として本製品の「ProLite T2336MSC-2」を5台導入となりました。今回、本タッチパネルが採用となった理由としては、23型という画面のサイズ感とコンテンツとの検証結果の良さが決めたこと。それに加え、色が綺麗でタッチ感度も良く、視認性が高いことも採用の決め手となった。高い感想をいただきました。

**導入後の感想**  
「夏休みは中学生などが多くなるので、課題のレポート用などでたくさんの子供の方々が作品について調べ活用されております。また、工場の時間や社会科見学として多くの低学年層も来館されます。リニューアル前は、スクエアのタッチパネルのものをでした。サイズを大きくしワイド画面にしたことにより感覚的にタッチ操作ができることで、小さいお子様から大人の方まで使いやすいと検索できるようになりました。画面サイズの23型もちょうどいいし、

がっしりした設計なので簡単に動かされたり、ずれたりするごなく、とてもタッチしやすいです。低い視線の小さいお子様から観望さんの高い視線まで視野角で色がかわることな作品を鑑賞できますし、ちょっとした衝撃でも画面に傷がつかず丈夫ですね」

▼川崎市岡本太郎美術館 様 HP http://www.taromuseum.jp/

2011年導入 X2377HD08 導入機種:ProLite T2336MSC-2

事例③ 株式会社 太平洋クラブ様 http://www.iiyama.co.jp/case\_study/07\_taiheiyoclub/index.html



**導入の経緯**  
太平洋クラブ様は、1971年創立、総会員数約1万6千人を保有する伝統と格式のある名門ゴルフクラブ。2014年4月より全国17コースのすべての基幹システムを入れ替えることになり、対面式のフロントチェックイン、チェックアウト業務用端末機として本製品のProLite T2452MTSが全17コースに各2~3台、合計約50台導入になりました。今回のタッチパネルを採用いただいた理由としては、23.6型という画面の大きさとコストパフォーマンスの良さが決めたこと。タッチ感度も良く、視認性が高いことも採用の決め手となったと高い評価をいただきました。

**導入後の感想**  
「以前のシステムやハード環境では対応客数約1万6千人を保有する伝統と格式のある名門ゴルフクラブ。画面を見ながらキーボード操作をしなければなりません。今回タッチパネルを導入したことで、感覚的にタッチ操作ができること、お客様の顔を見ながら業務が行えるようになりました」「画面サイズも大きく、ボタンも見やすく押しやすいです。タッチパネルという、画面が見えにくいというイメージがあったのですが、このT2452MTSはクリアでとても見やすいと思

ます。また小さい画面だと指の太い人がボタン操作に手間取ってしまったりすることもあるので23.6型という大きなサイズは使い勝手がとてもよいです。すばやく動けるうえ、処理速度が上がり、オペレーター操作がしやすくなった気がします。入れ替えたことにより処理能力があがったと思います」

▼株式会社 太平洋クラブ 様 HP http://www.taiheiyoclub.co.jp/index.html

2011年導入 X2377HD08 導入機種:ProLite T2452MTS-4

※画像はイメージです。

# 伝統と革新のiiyama液晶

iiyama液晶は、高品質なディスプレイの製造・開発・販売に40年以上取り組んでいます。

この取り組みは、2008年マウスコンピューター統合後も引き継がれ、今現在も高品質に裏付けされた信頼、多様なディスプレイソリューションを展開するブランドとして選ばれ続けています。



## ソリューション領域



## 製品ラインアップ

TN	スクエア (5:4)	シリーズ名	E1780SD (黒) E1780SD (白)	E1980SD (黒) E1980SD (白)	エントリー	シリーズ名	E2083HSD	E2282HS	B2280HS (黒) B2280HS (白)	E2483HS	高機能	シリーズ名	GB2560HSU	B2875UHSU					
液晶ディスプレイに最も多く採用される方式です。	省スペースに最適 電源内蔵のスリム設計を採用しているため、設置環境が狭い場所やビジネスでの特定用途にも最適な製品です。 学環境衛生の基準に適合 シグナハウス製物質安定無鉛製品 ホームアルテッドや揮発性有機化合物は、厚生労働省の定める室内温度指針値をクリアしています。教育端末をはじめ、オフィスでも安心してお使いいただけます。	画像			シンプルかつハイコストパフォーマンスモデル ノングレアパネル液晶を搭載した、ビジネスシーンでもパーソナルユースでも活躍する、コストパフォーマンスに優れたシリーズです。	画像					クリエイティブ、Gamingに最適な高機能モデル リフレッシュレート144Hzに対応し、残像感の低減・俊敏な描画表示や、CAD・CG・4Kのような高繊細な表現を可能にする高性能モデル。	画像							
IPS	スリムベゼル	シリーズ名	XU2290HS	XU2390HS	XU2492HSU	XU2590HS	昇降スタンド	シリーズ名	XUB2390HS	XUB2492HSU	XUB2790HS	高機能	シリーズ名	XUB2495WSU	XB2779QQS	マルチタスク	シリーズ名	X3291HS	XB3270QS
IPS方式は視野角による輝度色変化が少なく、調節全線で応答速度のばらつきが少いのが特徴です。	段差のないフラットなウルトラスリムデザイン 上左右に段差のないフラットなウルトラスリムライン画面を採用しています。また、ベゼルと非表示部分が約12mmのウルトラスリムラインを採用しています。	画像					ピボット可能なパーフェクトスタンド搭載 90°回転のほか、高さ調節最大130mm、チルト調節最大24~27°、スワイベール90°可能な昇降スタンドを搭載。	画像				クリエイティブワークに最適な高機能モデル A3サイズを最大大で表示可能な解像度に対応するモデルや、4Kを超える5K解像度をサポートするモデルなど、CAD、CG作成に最適な高性能モデル。	画像			視野角が広く、安定した色表示が可能だから、複数の囲み説明や、会議でのプレゼンテーションでも白浮きが少なく、より特長が発揮されます。	画像		
VA	エントリー	シリーズ名	X2283HS	昇降スタンド	シリーズ名	XB2481HSU	XB2783HSU	マルチタスク	シリーズ名	X2888HS	高解像度	シリーズ名	X3272UHS						
VA方式は液晶分子配列の動きにより純粋な黒を表現しやすいのが特徴です。	シンプルかつハイコストパフォーマンスモデル ノングレアパネル液晶を搭載した、ビジネスシーンでもパーソナルユースでも活躍する。コストパフォーマンスに優れたシリーズです。	画像		高さや角度が自由自在 90°回転のほか、高さ調節最大130mm、チルト調節最大27°、スワイベール90°可能な昇降スタンドを搭載。	画像			ビジネス、クリエイティブなど多様なシーンに最適なマルチタスクモデル VA方式パネル採用により、表示色16,777,216色24bit Trueカラー、広視野角左右上下178°、高コントラストを実現。より引き締まった純粋な黒を映し出し、色再現性が高く、色ムラの少ない緻密な締まった画像表現が可能です。	画像		4K解像度で高精細・高領域を再現 Ultra HD (3840×2160)だから、フルHDの4倍の領域表示が可能。また、Picture In Picture (PIP) とPicture By Picture (PBP)機能により、複数の信号入力を表示することができます。 ※4K表示時には、PCグラフィックカードの出力仕様も対応してください。	画像							
Touch	抵抗膜方式	シリーズ名	T1531SR (黒) T1531SR (白)	T1731SR (黒) T1731SR (白)	T1931SR (黒) T1931SR (白)	超音波方式	シリーズ名	T1531SAW	T1731SAW	投影型静電容量方式	シリーズ名	T1532MSC	T1732MSC	T2234MSC	T2336MSC				
数などにより異なる方式と特徴を有します。	抵抗膜方式 タッチパネルを採用 タッチすることによる電位の変動を検出する5線式抵抗膜方式タッチパネルを採用。低コストパフォーマンスや低消費電力、連続的検知が可能な信頼性に優れています。	画像				超音波表面弾性波方式 タッチパネルを採用 透過率、耐久性に優れています。ガラス表面にある発信子から超音波を伝播させ、タッチしたことによる超音波信号の減衰を受信子で検知することにより、タッチポイントを検出します。	画像			軽く触れただけ直感的な操作ができる使いやすさが特徴。透明電極のバターン層の上にガラスカバーを配置し、指が触れることによる静電容量の変化を検出し、位置を特定しています。	画像								

### オプション

iiyama 昇降スタンド専用 miniPC 取付 VESA 穴ブラケット  
+PCを背中に背負わせることで、スペースの有効活用が可能  
●一般事務やサインージュ用途など多様なシーンで活用可能

このマークの付いている製品は、下記のオプションを付けることができます。  
下の「取り付け対応モデルとオプション製品名」をご参照の上、お問い合わせください。

対応モデル	ブラケットBRPCV01	ブラケットBRPCV02
21.5型	ProLite B2280HS	ProLite XUB2390HS-3
23型	-	ProLite XUB2492HSU
23.8~24型	-	ProLite XUB2492HSU-2 ProLite XB2481HSU ProLite XB2481HSU-3
24~24.5型	ProLite XB2485WSU-3	G-MASTER GB2560HSU ProLite XUB2495WSU ProLite XUB2790HS-2
27型	-	ProLite XB2783HSU-3 ProLite XB2779QQS
28型	-	ProLite B2875UHSU
31.5型	-	ProLite XB3270QS

## 国内・飯山開発のこだわり

- 1 長野県飯山市に開発・品質管理の専門チーム
- 2 30種類以上の品質試験
- 3 高信頼の日系メーカー製コンデンサーを採用

## iiyamaの歴史

- 1973年 長野県飯山市に飯山電機(株)設立
- 1976年 OEMテレビ生産開始
- 1981年 自社製カラーCRTディスプレイ生産販売開始
- 1987年 海外(米国・欧州)へ輸出版売開始
- 1992年 PC/AT互換機販売開始
- 1995年 パーソナルコンピューターの生産販売開始
- 1997年 LCDディスプレイ生産開始
- 2003年 Webブランド「e-yama」を立ち上げる
- 2008年 マウスコンピューターに統合

